



8-1 男女共同参画の推進

性別にとらわれず、あらゆる場面で一人ひとりの個性や能力を十分に発揮できる環境づくりを進めます。

■施策の展開内容

性別にとらわれず、あらゆる場面で一人ひとりの個性や能力を十分発揮し、活躍できる環境づくりに取り組みます。

また、男女平等に関する国際的な評価や潮流、国の新たな法律の整備を踏まえ、男女共同参画社会の実現に向けて取り組みます。

■現状と課題

- 仕事の分野での女性活躍や意思決定過程への女性参画は徐々に進んでいますが、性別役割分担意識や、「男だから、女だから」といった無意識の思い込み「アンコンシャス・バイアス」は根強く残っています。性別にとらわれず、誰もがあらゆる分野で活躍できる社会とするためには、より幅広い観点からの意識の醸成が求められています。

■主な取組

男女共同参画の推進

- 性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスを払拭するための情報発信を強化します。
- 性別に関わらず、家事や育児、地域活動に主体的に参画できるよう、社会全体の意識の醸成を図ります。
- 性別に関わらず、被害が潜在化しやすい DV や性被害をはじめ、あらゆる暴力やハラスメントのない社会を目指し、その啓発に取り組みます。
- DV 被害者が安心して自立した生活を送れるよう、相談及び支援体制を充実させます。

■ 施策指標

指標名	現況値	目標値	備考
審議会等の女性委員比率	34.0% (R3.4.1)	40%	目標値は令和 10 年度 までを期間とする第 3 次男女共同参画プ ランの目標値
市の男性職員の育児休業・部分 休業取得率	2.6% (R2)	10%	

■ 施策の満足度・不満足に関する指標（現況値は令和元年の市民アンケート結果を記載）

【男女共同参画社会の形成】

※令和元年に実施した市民アンケートで「重要」「やや重要」と回答した人の割合 56.2%

指標名	現況値	目標値	備考
満足している人の割合（市全体）	39.4%	40%	「満足」「やや満足」 と回答した人の割合
不満を感じている 人の割合	我孫子地区	10.3%	8.3%以下 「不満」「やや不満」と 回答した人の割合
	天王台地区	9.4%	
	湖北地区	14.6%	
	新木地区	8.4%	
	布佐地区	12.8%	